

平成 30 年 5 月 24 日

金融機関では日本初となる「RE100」に加盟 — 消費電力を100%再生可能エネルギーへ —

城南信用金庫

城南信用金庫（本店：東京都品川区西五反田、理事長：渡辺泰志）は、事業活動で消費する電力を100%再生可能エネルギーで調達することを目標に掲げる企業が参加する「RE100」に加盟しました。

当金庫では、商品・サービス、小泉元総理大臣が名誉所長を務める城南総合研究所による講演活動等を通じて、再生可能エネルギーの推進、普及に取り組んでおります。今回、これらの取組みをさらに促進させるため、自金庫の消費電力に関して、下記の目標を掲げ、取組むとともに、国内では初となる「RE100」加盟の金融機関として、金融業界の再生可能エネルギーに対する意識向上に向けて取り組んで参ります。



※「RE100」：イギリスのNGO団体である The Climate Group が CDP と連携して運営する国際イニシアティブであり、加盟した企業は、2050年までに事業活動で消費する電力を100%再生可能エネルギーにする目標を宣言し、公表することとなっています。

<目 標>

- 2030年までに金庫の消費電力の50%以上を再生可能エネルギーで賄うこと
- 2050年までに金庫の消費電力の100%を再生可能エネルギーで賄うこと

<目標の達成のための取組み>

- 再生可能エネルギーを主とする電力小売事業者との契約
- 非化石証書付電力の購入
- 事業所内の太陽光パネル等、自家用発電設備の増加
- 高効率化の取組みを通じた消費電力の削減



以 上

（お問い合わせ先：城南信用金庫企画部 03-3493-8133）